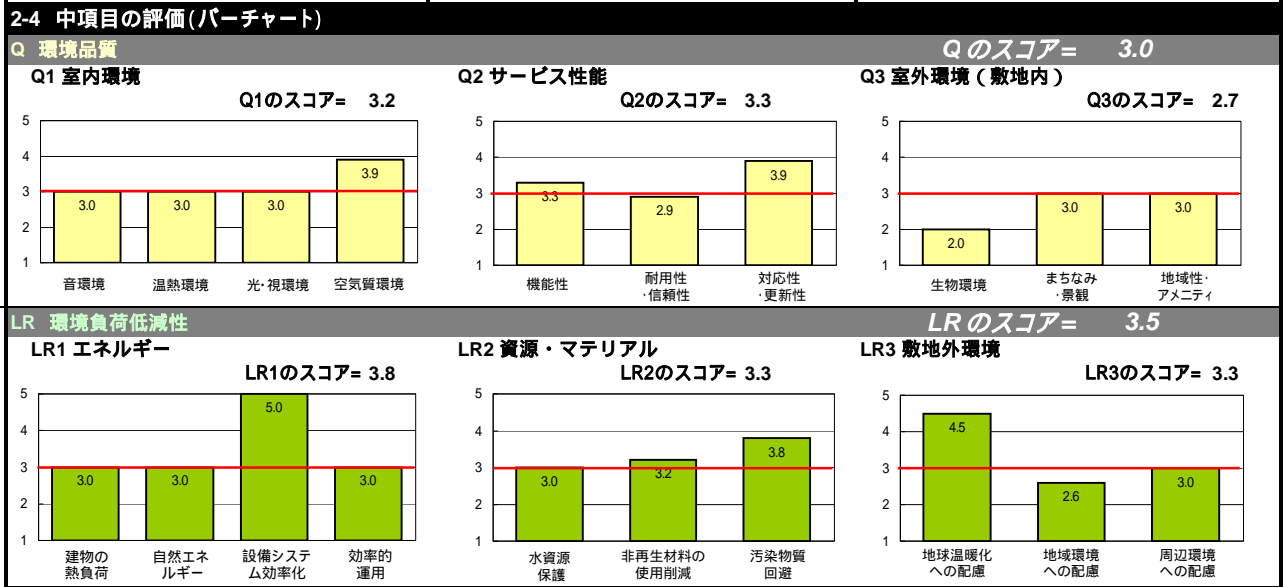
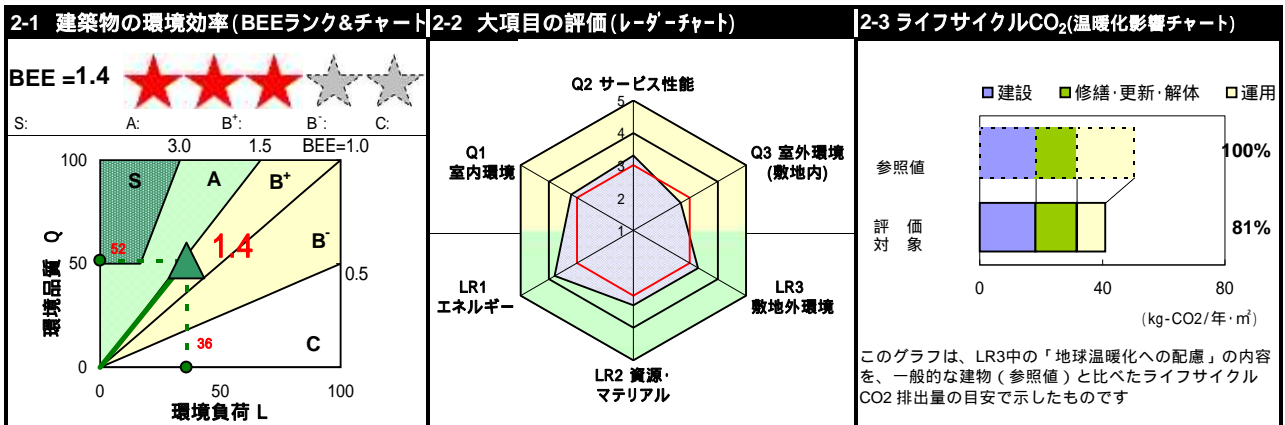


CASBEE[®] 新築[簡易版]

評価結果

使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版)2008年版 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	日本トーカンパッケージ株式会社相模原	階数	地上2F
建設地	神奈川県相模原市	構造	S造
用途地域	工業専用地域、防火指定なし	平均居住人員	90人
気候区分	地域区分	年間使用時間	3,750時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2011年11月 予定	評価の実施日	2010年12月17日
敷地面積	29,974 m ²	作成者	(株)日新工営東京支店
建築面積	18,668 m ²	確認日	2011年1月21日
延床面積	28,042 m ²	確認者	(株)日新工営東京支店



3 設計上の配慮事項

総合	その他	
作業・執務環境改善向上のため建物への侵入熱と発生熱源の低減を図る 自然エネルギーの変換利用を採用し熱量及びCO ₂ 削減を考慮する	0	
Q1 室内環境 事務室窓に熱線反射ガラスを採用し日射熱量の侵入低減、また工場及び倉庫の窓を無窓化し日射熱量の侵入防止を図る	Q2 サービス性能 事務室執務スペースを9m ² /人以上、天井高さを2.7m確保	Q3 室外環境(敷地内) 敷地周囲に敷地面積の10%以上の緑地を設けた
LR1 エネルギー 自然エネルギーの変換利用として太陽光発電システムを採用 井水利用の水冷ヒートポンプ空調システムを作用	LR2 資源・マテリアル 指定化学物質の含有しない建材を採用	LR3 敷地外環境 敷地面積の5%以上を浸透性アスファルト舗装とし雨水流出に配慮した

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
Q: Quality (建築物の環境品質)、**L:** Load (建築物の環境負荷)、**LR:** Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、**BEE:** Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される
 LCCO₂の算定条件等については、「LCCO₂算定条件シート」を参照されたい